



神奈川ネット 大和市民会議

No.117 発行日:2017年10月27日



市議 くにかね久子

http://
kunikane.kanagawanet.jp/



市議 山崎さゆき

http://
yamazaki.kanagawanet.jp/

困難を抱える子どもたちへの 支援について

大和市には、20カ国にわたる外国にルーツをもつ子どもたちがいます。言葉や文化の違いによる行き違いも少なくありません。また、学校の通常級には、発達に何らかの障がいがある子どもたちがいます。いずれの子どもたちも、その能力を十分に引き出し伸ばすためには、特別な支援が必要です。 **くにかね久子** (大和市議)

外国にルーツのある 子どもたち

今年5月現在、大和市における外国人登録者数は6千余人で、市の人口の2・65%です。神奈川県の中では政令市や厚木市に次いで5番目に多いという特徴があります。また、その国と地域も多様で、多国籍が進んでいます。外国籍の市民が増えるなかで、本市では毎年、日本語が全く話せない児童が20人ほど転入してきます。

外国にルーツのある子どもが抱える困難さは、親子が日本の文化や習慣等を知らないために生じる「異文化トラブル」です。文化等のギャップがきっかけとなり、いじめが始まることもあると聞いています。



▶プレスクールの学習教材

日本語プレスクール

市内の小学校に入学を予定して、日本語を話したり聞いたりすることが上手にできない子どもたちが、日本語や日本の生活習慣を学ぶのがプレスクールです。

教育委員会と公益財団法人「大和市国際化協会」は、母国語も教えるNPO法人日本ペルー共生協会AJAPE(アハペ)の協力のもとプレスクールを開いてきました。しかし、9年間にわたって子どもと保護者を支えてきた事業が、今年度

で終了します。

市の事業として支援を

私は、アハペ副会長にお会いし、外国にルーツのある子どもとともに学ぶことが特別なことではない現在、市の事業として継続すべきと一般質問で提案しました。その結果、来年度から、子どもたちの学校生活への適応を支援するプレスクール事業を、国際化協会の協力のもと教育委員会が継承することになりました。

発達障がい等がある 子どもたち

国の統計では、いま全国の小学生の6・5%が、何らかの発達障がいがあったり、診断はないものの支援が必要な子どもたちです。1クラス2〜3人という数字で、学習面や行動面で著しい困難があるとされる児童生徒数は増加傾向にあります。

一人ひとりの困難さを減らし、場面に応じた行動ができるよう、教育と環境を整備していくことが大事です。

スクールアシスタントの 増員を

通常学級に在籍する、支援が必要な児童生徒の学習支援を行うのはスクールアシスタントです。本市は、神奈川ネットの働きかけ等で小中学校の大規模校では2名体制が実現しました。しかし、大規模校もそれ以外でもスクールアシスタントは未だ不足しています。国の数字に照らせば、大規模校の場合は65人前後の子どもたちを2人体制で、中規模校の場合は45人前後を1人体制で担当しなくてはなりません。

しかも市の要綱で、スクールアシスタントは週3日(月10日)の勤務が上限とされており、1〜2人体制はローテーションで担われている現状ではないでしょうか。

一人ひとりの教育ニーズに 合った支援を

国も市も、人々の多様な在り方を相互に認めあえる共生社会の実現を目指しています。学ぶ意欲につながる教育や指導を充実させるには、学校のハード面の整備や人員体制を整えることが必要です。進級時の保育園や幼稚園との引継ぎの充実や、教師と専門職・機関等との更なる連携の強化も必要です。困難を抱える子ども一人ひとりに対して適切な支援が行われるよう、神奈川ネットは今後も政策提案を続けていきます。

9月議会では、その他『農業体験農園について』一般質問しました。

審議会を傍聴して

一大和市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第7期)審議会
武志富美枝

2000年に初めて介護保険制度が導入されて以来、国は3年ごとに制度を見直しています。それに伴って市町村でも計画の見直しを実施され、いま大和市の審議会では第7期計画が審議されています。介護保険は、あまりにも目まぐるしく大きく変化しており、市民としては、必要なときに必要なサービスが受けられるのか、制度に対する不安が積みま

第6期で大きく変わったことの1つは、要支援1.2の方々へのサービスが市の地域支援事業に移行したことです。住民がサービスの一部を担うメニューもあります。その点が今回どう議論されるかも関心のあるところです。

住民による生活支援について「高齢者の生きがいで担いきれるだろうか」という委員の発言に、「私もそう思う」と心の中で叫びました。

第7期計画の骨子案について11月7日から市の地域説明会が各地域で開催されます。市民が質問し意見を言えるので、おおぜいの方々に参加してほしいと思います。

◆議会の一般質問は議員のホームページでもご覧いただけます。



次号
まちづくりレポート
1月発行

議会や市政の報告をし皆さんからお話を伺う場です。お気軽にご参加ください。(直接会場にお越し下さい)

11/8(火)	13:30~15:30	つきみ野学習センター303 (河崎)
11/10(金)	11:00~12:30	IKOZA 3F和室 (飯塚)
11/10(金)	13:30~15:30	林間学習センター103 (土井)
11/15(水)	14:00~16:00	勤労福祉会館 2F茶室 (奥平)
11/16(水)	10:00~12:00	シリウス608 (武志)

おしゃべりサロン
(議会報告会)の
お知らせ